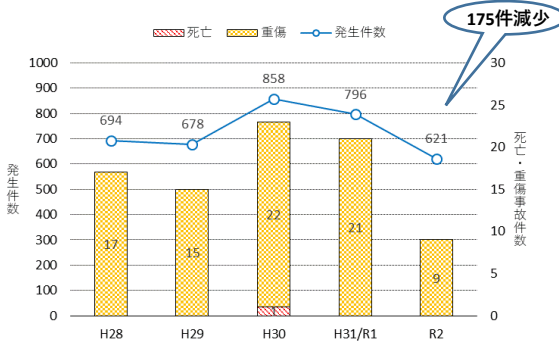


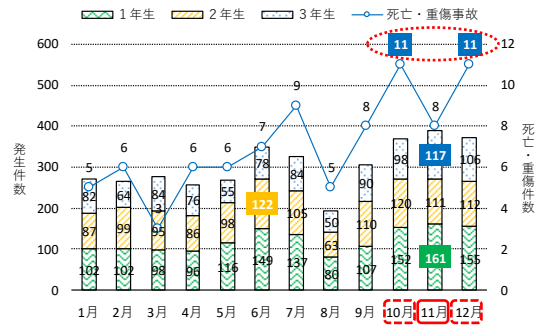
# 高校生が関係する交通事故発生状況 (平成28年～令和2年)

## ○ 年別



## ○ 月別

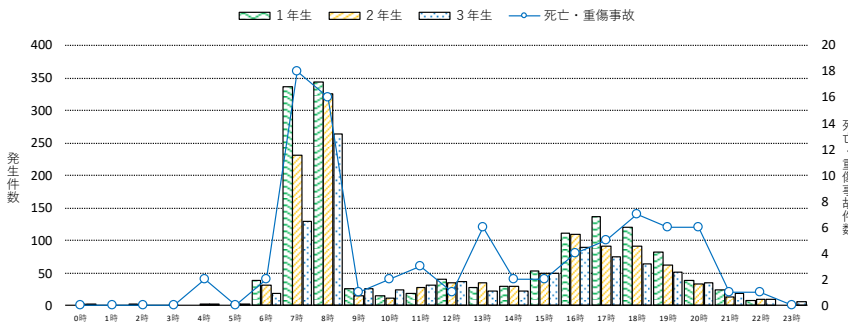
※ 高校生相互の事故は第一当事者側の学年で計上



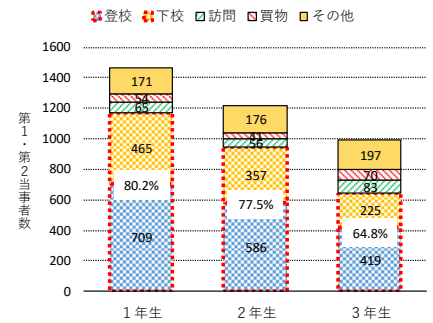
- 令和2年中は前年から175件減少 (-22.0%)
- 死亡事故(自転車対車両)は、平成30年に1件発生、重傷事故は、年平均16.8件発生
- 月別発生状況は、事故総数では11月の発生が最も多く、次いで12月・10月の順に多い。学年別では、1年生・3年生は11月、2年生は6月が最も多い。
- 重傷以上の事故(85件)は、10月、12月が11件で最も多い。死亡事故は10月に発生

## ○ 時間帯別

※ 高校生相互の事故は第一当事者側の学年で計上

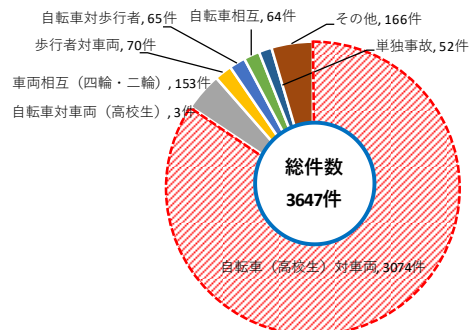
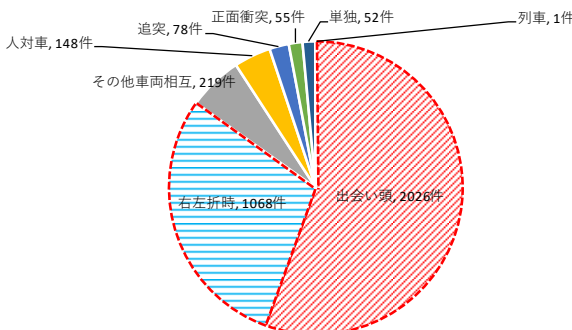


## ○ 通行目的別



- 時間帯別では、事故総数で最も多い時間帯は8時台、次いで7時台であり、両時間帯で全体の半数近く(44.7%)を占める。16～18時台の発生も多く、前記時間帯で全体の約7割(69.2%)を占める。
- 死亡事故は7時台に発生し、重傷事故も7～8時台の発生が多い。
- 学年別に見ても、各学年とも8時台が最も多く、次いで7時台が多い。
- 通行目的別では、各学年とも登下校時(特に登校時)の発生が多く、全体の7割以上(75.1%)で、低学年ほど登下校中の発生割合が高い(棒グラフ内の数値参照)。

## ○ 事故類型別発生状況



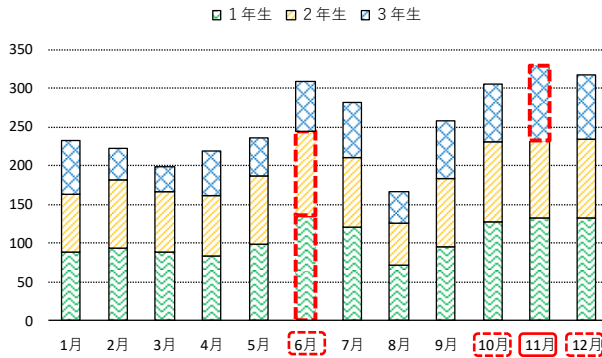
※ 「自転車対車両」事故の「車両」には、自動二輪車(原付含)を含む。

- 事故類型別では、出会い頭が2026件(55.6%)で最も多く、次いで右左折時が1068件(29.3%)で全体の約9割(84.8%)を占める。
- 事故の当事者別では、自転車(高校生)対車両が3074件(84.3%)で、高校生の関係する交通事故の大半を占める。

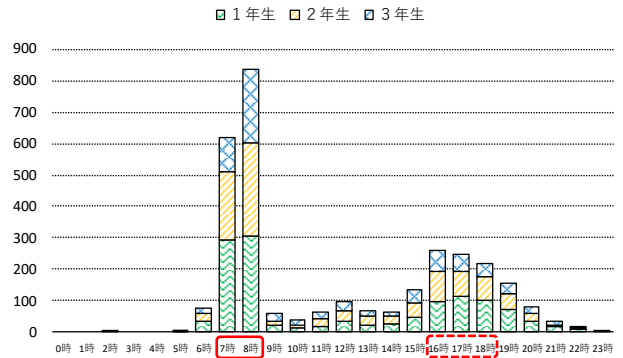
< 自転車乗車中の事故（自転車（高校生）対車両）発生状況 > ※ 車両は、自動二輪車（原付含）を含む

○ 学年別では、1年生が最も多く1267件で全体の41.2%、次いで、2年生が1054件で34.3%、3年生が753件で24.5%

【月別】

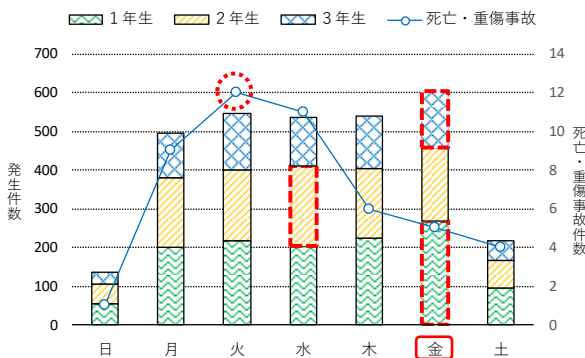


【時間帯別】

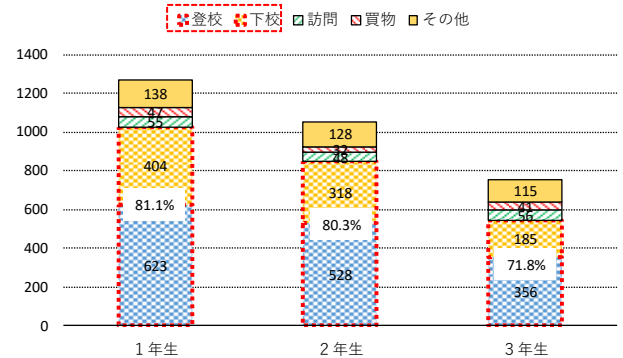


- 月別発生状況は、事故総数では11月が最も多く、次いで12月・6月・10月の順に多い。学年別では、1年生・2年生は6月が最も多く、3年生は11月が最も多い。死亡事故(1件)は10月に発生。重傷事故(47件)は各月で発生し、11月が6件で最も多い。
- 時間帯別では8時台が最も多く、次に多い7時台と併せて、全体の約5割(47.3%)を占める。16~18時台の発生(23.7%)と併せると、全体の約7割(70.9%)を占める。死亡事故は7時台に発生。重傷以上の事故は、上記時間帯で多く発生し、特に7~8時台が多い。

【曜日別】

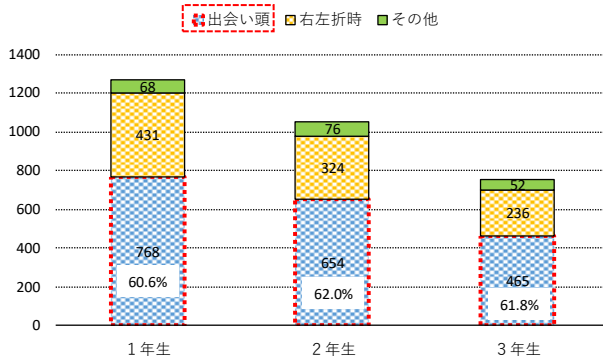


【通行目的別】

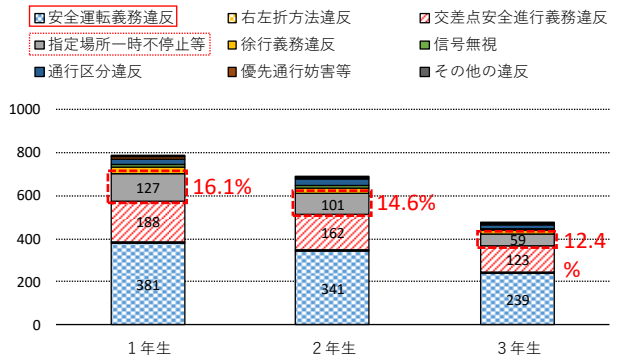


- 曜日別発生状況は、事故総数は金曜日、重傷以上の事故は火曜日が最も多い。学年別では、1年生と3年生は金曜日、2年生は水曜日が最も多い。
- 通行目的別では、登下校時(特に登校時)に多く発生し、全体の78.5%を占める。重傷以上の事故(48件)も登下校中の発生が多く、特に登校時は26件(うち死亡事故1件)発生

【事故類型別】



【法令違反別】



- 事故類型別発生状況は、各学年とも出会い頭事故が最も多く、全体の61.4%を占める。重傷以上の事故(48件)は、38件(79.2%)が出会い頭事故(うち死亡事故1件)
- 法令違反別(違反なしを除く)では、安全運転義務違反が全体の49.2%で最も多い。重傷以上の事故は、15件(31.3%)が、指定場所一時不停止の法令違反低学年ほど、指定場所一時不停止の割合が高い。